

パオロ・パンドルフォ

ヴィオラ・ダ・ガンバリサイタル

©Susanna Drescher

Paolo Pandolfo

〈 Program 〉

J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲 全6曲

無伴奏チェロ組曲第1番 ト長調 BWV1007 / 無伴奏チェロ組曲第2番 ニ短調 BWV1008 / 無伴奏チェロ組曲第3番 ハ長調 BWV1009
無伴奏チェロ組曲第4番 変ホ長調 BWV1010 / 無伴奏チェロ組曲第5番 ハ短調 BWV1011 / 無伴奏チェロ組曲第6番 ニ長調 BWV1012

2024 8 / 5 [月] 17:30 開場
18:00 開演

Halle Runde (名古屋市昭和区桜山町)

[チケット代金 (全席自由)] 整理番号順入場

*WEB早期申込み割引あり

一般：5,000円 学生：2,500円

ペア：9,000円 (ルンデ取扱のみ)

チケットの購入はこちらから

ルンデ

<https://dbf.jp/runde/r240805>

*未就学児のご入場はお断りしております。



『花束よりチケットを』

ルンデでは出演者のプレゼント等は受付にてお預かりいたしません。
そのお気持ちをチケットにかえて、ご家族、ご友人とお越しいただけ
ましたらうれしく思います。

パオロ・パンドルフォ

Paolo Pandolfo, viola da gamba

1979年頃より、ヴァイオリニストのエンリコ・ガッティ、チェンバロ奏者のリナルド・アレッシンドリーニとともにルネサンスおよびバロック音楽の研究をはじめた。その後、スイスのスコラ・カントルムにおいてジョルディ・サヴァールに師事した。

1982年、サヴァールのアンサンブル“エスペリオンXX”メンバーとなり、1990年まで世界各地で共演を重ねたほか、J.S.バッハ《フーガの技法》、ダウランドのコンサート、ナポリのルネサンス音楽など、数十枚の録音に参加した。

1990年、ソリストとしての初録音（C.P.E.バッハのヴィオラ・ソナタ）が大絶賛を浴び、そののち母校パーゼルのスコラ・カントルムのヴィオラ・ダ・ガンバ教授に就任した。

それ以来パーゼルでの指導活動に携わる一方、エマ・カークビー、ロルフ・リスレヴァン、リナルド・アレッシンドリーニ、ミッツィ・メイヤーソン、ホセ・ミゲル・モレノなど数多くのアーティストと共演し、世界各地で演奏活動を行ってきた。

世界各国のラジオ局やテレビ局への録音をおこなうほか、アストレ、EMI、フィリップス、エラート、ハルモニア・ムンディ、タクトゥス、シンフォニアなどのレーベルに録音を残している。1997年以降の録音はすべてスペインの大手GLOSSAからリリースされている。1997年にA.フォルクレ《Pieces de Viole》の世界初録音を行ったのを皮切りとし、T.ヒューム《The Spirit of Gambo》（自身のアンサンブル、ラビリントおよびエマ・カークビーとの共演）もリリース。初の無伴奏作品《A Solo》は、グラモフォン誌1998年ベスト・リリースのひとつに選ばれた。フランスの偉大な作曲家マラン・マレの作品に焦点を当てた《Le Labyrinthe et autres histoires》と《Le Grand Ballet》の2枚もリリースしている。

2000年にリリースされたJ.S.バッハの6つの無伴奏チェロ組曲の編曲集は大成功を取っただけでなく、音楽的にもきわめて重要なものとして受け入れられ、この組曲のあらゆる録音のなかでも「必聴」の一つとみなされている。リリースした録音はすべてグラモフォン、ル・モンド・ドゥ・ラ・ミュージック、ゴルドベルク、スケルツォ、ディアパソンなど最も重要な音楽雑誌の賞を多数受賞した。アーベルのCD、《The Drexel Manuscript》は、2010年BBCミュージック・マガジン誌の器楽部門で年間最優秀CDにノミネートされた。

世界各地で演奏会やマスタークラスに招かれており、「ヴィオラ・ダ・ガンバのパガニーニ」とも評されている。

パオロ・パンドルフォは、バロックやルネサンス音楽を、即興、編曲、現代音楽などの手法も用いながら演奏することで、西洋音楽の過去と現在の架け橋となっているのみならず、古い音楽遺産が西洋音楽の未来に力強いインスピレーションを与えられると確信している。



©Thorsten Scherz

Paolo Pandolfo

チケット販売 ▶▶ 芸文プレイガイド (052-972-0430) / ブレイクカフェ (Halle Runde 1階)

Web Live Concert 同時開催 ルンデ会員登録が必要です。詳しくはルンデWebサイトのチケット購入ページでご確認ください。

感染症対策のためのお願い

- 発熱 (37.5℃以上) および体調不良の方のご来場はお控えください。公演後でも構いませんのでご連絡いただきましたら、ルンデ主催の他公演への振替をいたします。
- マスクをご持参ください、ロビーより着用お願いいたします。
- 感染症の流行状況により、席数を減らして公演を行う場合がございます。ご希望の席をご用意できない場合がございますことご了承ください。
- 詳しくは下記 URL よりご確認ください。

[Halle Runde ポリシー]

<https://dbf.jp/plazza/index.cfm?page=hallpolicy>



Φ RUNDE

一般財団法人 ルンデ

〒466-0044 名古屋市昭和区桜山町1丁目21番
TEL : 052-846-8566 / E-mail : runde@dbf.jp

[アクセス]

ホールへお越しの方の駐車場ご利用はお断りいたします。

名古屋駅からは、名古屋市営地下鉄桜通線

金山駅からは、名古屋市営バスをご利用ください。

・名古屋市営地下鉄桜通線「御器所駅」3番出口

・名古屋市営地下鉄桜通線「桜山駅」1番出口

・名古屋市営バス「桜山」

(それぞれ徒歩10分程度)

<https://dbf.jp/runde/>

